

2. 固定資産税

(1) 資産別の構成割合

課税標準額の資産別構成割合と伸長状況は、2-2-1表、2-2-1(1)～(3)図のとおりである。

2-2-1表 資産別の構成割合と伸長状況(「概要調書」土地第2表、家屋第23表、償却資産第70表)

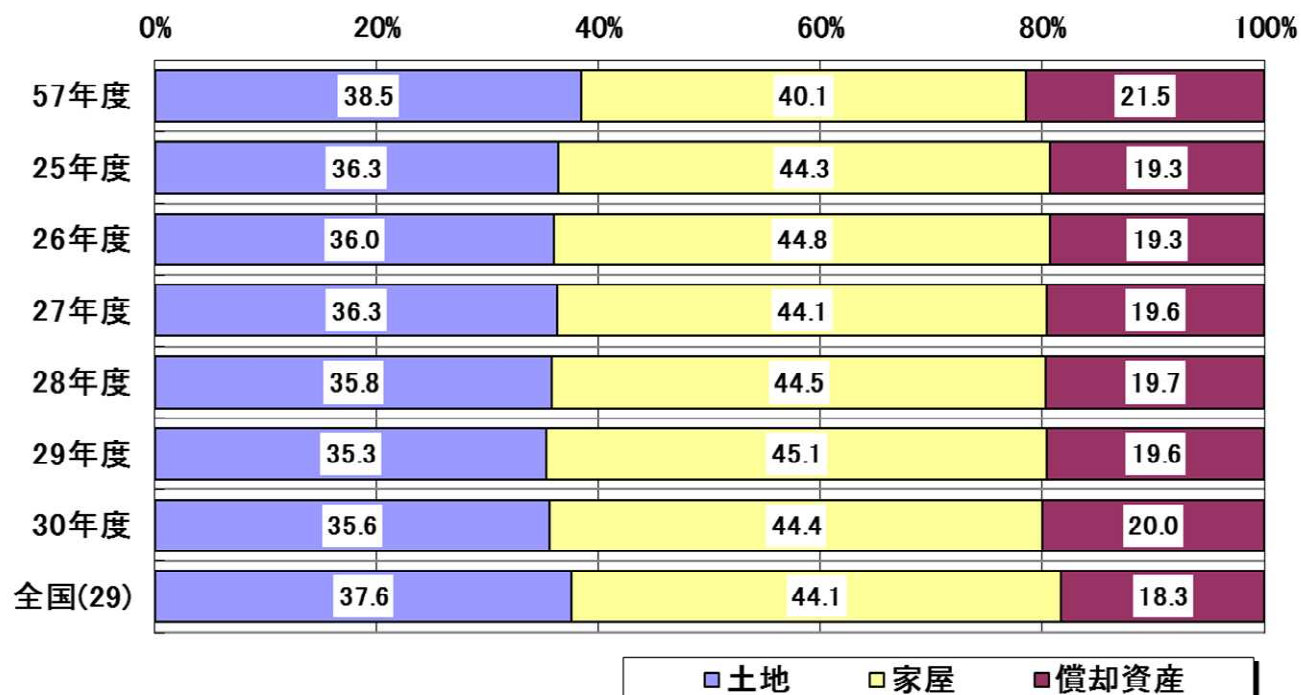
	区分	土地	指数	家屋	指数	償却資産	指数	合計	指数
57年度	課税標準額(千円)	3,854,677,647	100	4,012,309,680	100	2,150,308,604	100	10,017,295,931	100
	構成比(%)	38.5		40.1		21.5		100.0	
25年度	課税標準額(千円)	10,046,467,541	261	12,261,554,455	306	5,344,088,713	249	27,652,110,709	276
	構成比(%)	36.3	(100)	44.3	(100)	19.3	(100)	100.0	(100)
26年度	課税標準額(千円)	10,141,734,180	263	12,611,182,000	314	5,428,219,802	252	28,181,135,982	281
	構成比(%)	36.0	(101)	44.8	(103)	19.3	(102)	100.0	(102)
27年度	課税標準額(千円)	10,225,559,039	265	12,429,322,886	310	5,536,347,424	257	28,191,229,349	281
	構成比(%)	36.3	(102)	44.1	(101)	19.6	(104)	100.0	(102)
28年度	課税標準額(千円)	10,308,110,949	267	12,816,521,231	319	5,656,950,979	263	28,781,583,159	287
	構成比(%)	35.8	(103)	44.5	(105)	19.7	(106)	100.0	(104)
29年度	課税標準額(千円)	10,332,123,479	268	13,209,429,920	329	5,747,414,751	267	29,288,968,150	292
	構成比(%)	35.3	(103)	45.1	(108)	19.6	(108)	100.0	(106)
30年度	課税標準額(千円)	10,465,100,877	271	13,057,663,311	325	5,880,669,585	273	29,403,433,773	294
	構成比(%)	35.6	(104)	44.4	(106)	20.0	(110)	100.0	(106)
全国合計 (29年度)	課税標準額(千円)	244,540,870,751		287,126,460,445		118,914,271,828		650,581,603,024	
	構成比(%)	37.6		44.1		18.3		100.0	

(注) 1 課税標準額は法定免税点以上のものである。

2 指数中の数値は、()内が平成25年度を100とした場合のもの、()のないものは昭和57年度を100とした場合の数値である。

3 構成比の計は、端数処理の関係で必ずしも100とにならない場合があります。

2-2-1(1)図 資産別構成割合の推移

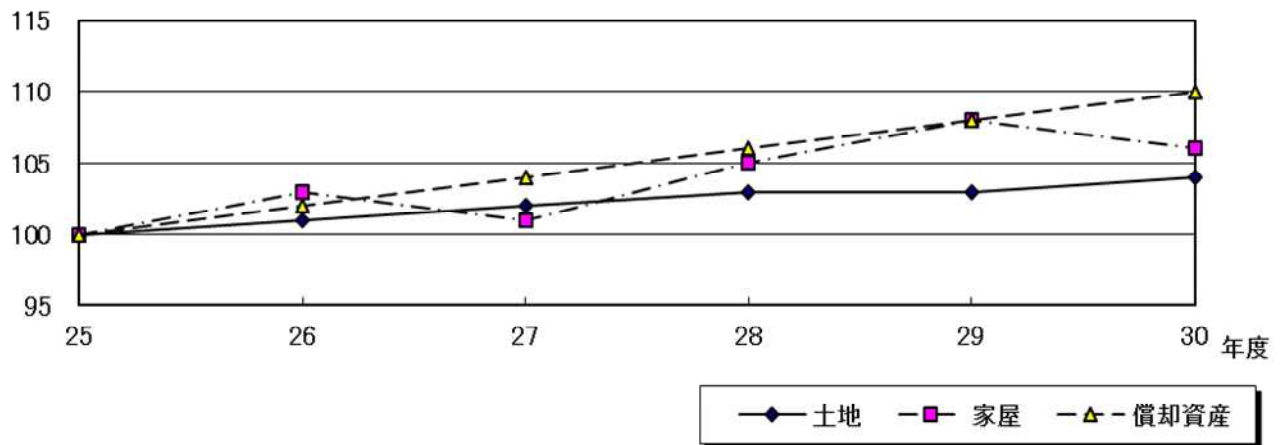


平成30年度の資産別構成割合は、土地が35.6%、家屋が44.4%、償却資産が20.0%となっており、ここ数年大きな動きはない。平成30年度の数値を全国(平成29年度)と比較すると、本県は土地の割合が低く、家屋、償却資産の割合が高くなっている。

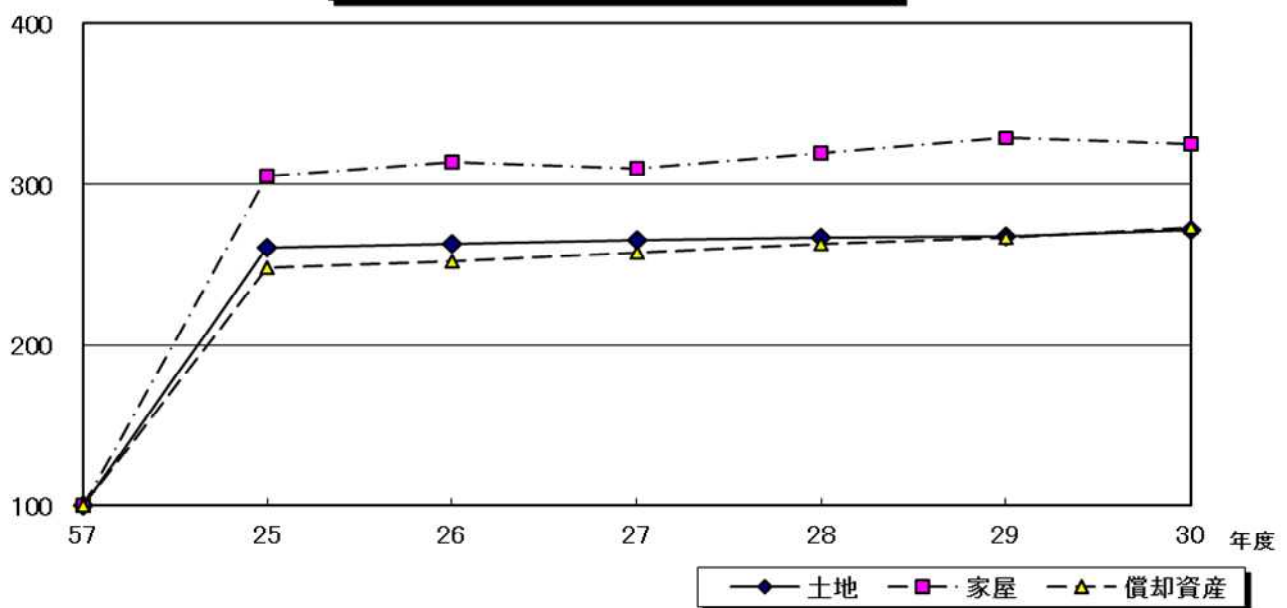
また、平成30年度の伸び率は、いわゆるバブル前(昭和57年度)と比べ、土地が2.71倍、家屋が3.25倍、償却資産が2.73倍となっている。また平成25年度と比べ、土地が1.04倍、家屋が1.06倍、償却資産が1.10倍となっている。

平成29年度と比較すると、平成30年度は評価替え年度であり、土地の課税標準額については、宅地が増えたことにより増加した。家屋の課税標準額については、新築家屋分は増加したが、経年減点補正が行われたことにより全体としては減少した。償却資産の課税標準額は、新設が経年減価や除却を上回り、増加した。

2-2-1(2) 図 資産別課税標準額の伸長状況
(平成25年度を100とした場合の指数)



2-2-1(3) 図 資産別課税標準額の伸長状況
(昭和57年度を100とした場合の指数)

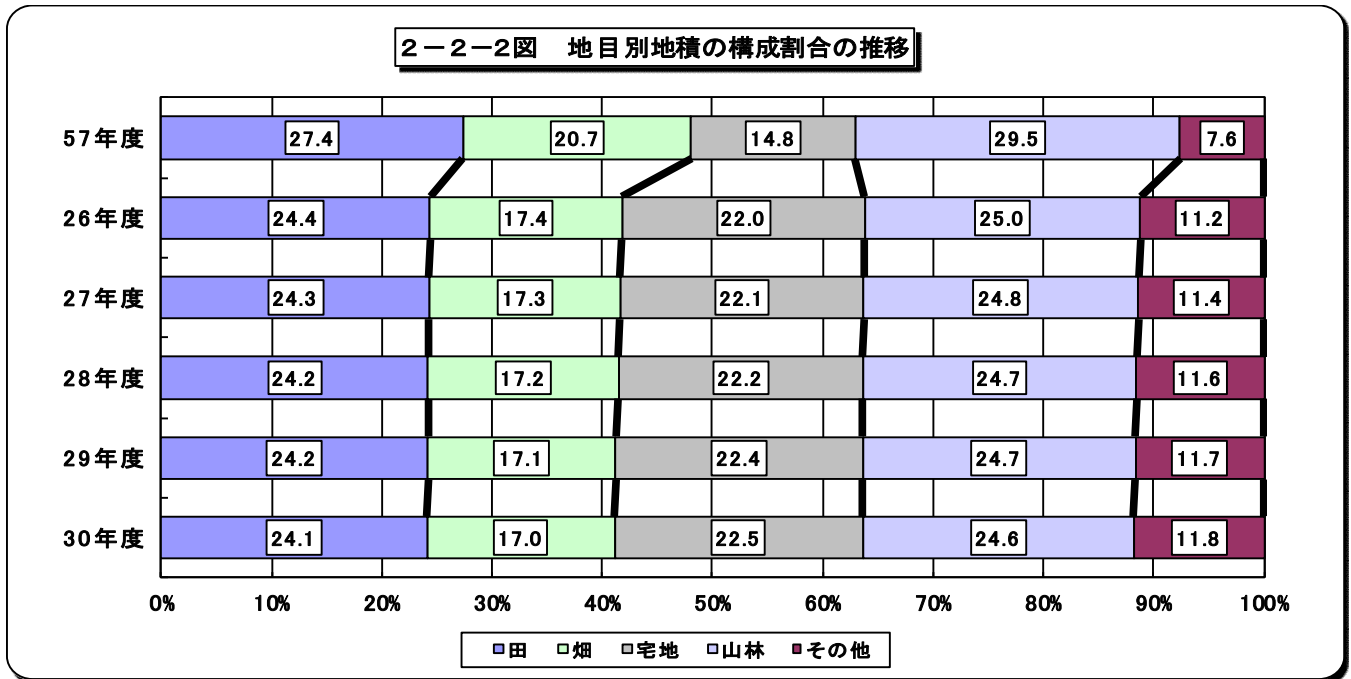


(2) 土地

ア 地積

地積の状況は、2-2-2図、2-2-2表のとおりである。

地目別地積の構成割合は昨年度と比べてほぼ同じ割合である。ここ数年の傾向をみると、田・畑・山林が減少し、宅地が増加している。



(注) 構成比の計は端数処理の関係で 100 とならない場合があります。

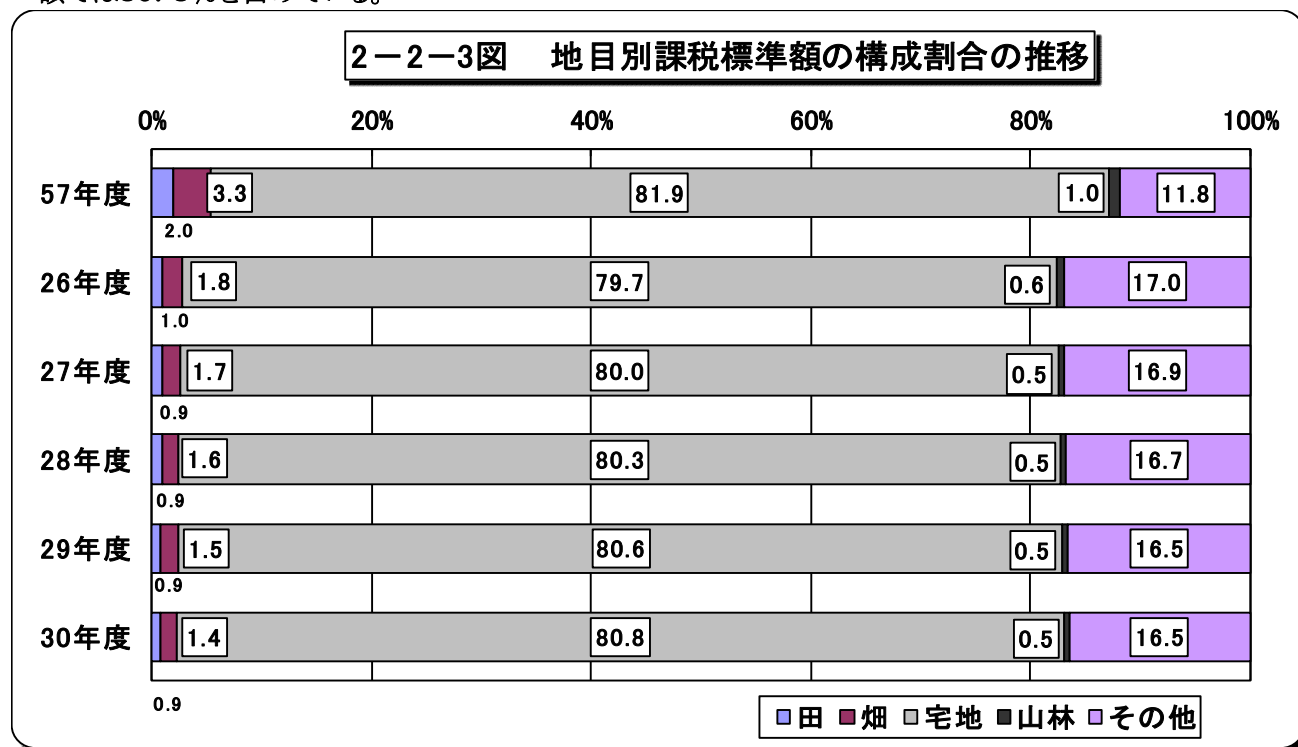
2-2-2表 地目別地積の推移

区分		地積 (㎡)					指数 (26年度=100)				
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
田	一般	797,332,963	796,080,545	794,663,854	793,147,959	791,165,102	100	100	99	99	
	勧告遊休				27,120	2,763					
	介在・市街化	4,670,946	3,253,552	3,089,408	2,793,349	2,613,951	70	66	60	56	
畑	一般	556,844,382	554,402,041	552,032,083	549,592,735	547,091,930	100	99	99	98	
	勧告遊休				5,584	0					
	介在・市街化	15,526,326	14,576,926	13,840,520	12,912,555	12,120,352	94	89	83	78	
宅地	住宅用	小規模	307,869,908	310,856,642	313,921,526	316,922,753	319,876,847	101	102	103	104
		一般	172,324,610	172,714,807	172,977,232	173,104,255	173,327,534	100	100	100	101
	非住宅用	商業地等	242,173,079	242,970,089	245,174,090	246,545,558	246,804,060	100	101	102	102
		小計	722,367,597	726,541,538	732,072,848	736,572,566	740,008,441	101	101	102	102
山林	一般	813,575,375	808,778,701	806,691,593	804,544,193	803,426,279	99	99	99	99	
	介在	7,405,039	7,444,476	7,182,669	6,803,521	6,568,701	101	97	92	89	
雑種地		265,060,294	272,908,665	278,621,412	282,708,126	287,758,330	103	105	107	109	
その他		103,096,702	102,554,017	102,363,989	101,965,749	102,061,718	99	99	99	99	
合計		3,285,879,624	3,286,540,461	3,290,558,376	3,291,073,457	3,292,817,567	100	100	100	100	

(注) 法定免税点以上のもの

イ 課税標準額

課税標準額の状況は、2-2-3図、2-2-3表のとおりである。地積では全体の22.5%の宅地が、課税標準額では80.8%を占めている。



(注) 構成比の計は端数処理の関係で100とならない場合があります。

2-2-3表 地目別課税標準額の推移

区分	課税標準額(千円)					指数(26年度=100)					
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
田	一般	80,694,933	80,530,180	80,415,449	80,228,208	79,929,416	100	100	99	99	
	勧告遊休				4,910	538					
	介在・市街化	16,335,686	11,403,012	10,898,039	9,839,764	9,109,350	70	67	60	56	
畑	一般	32,696,367	32,583,596	32,473,558	32,313,593	32,186,821	100	99	99	98	
	勧告遊休				560	0					
	介在・市街化	150,774,537	141,717,777	133,492,711	125,737,346	117,674,582	94	89	83	78	
宅地	住宅用	小規模	2,426,223,116	2,500,546,533	2,536,159,045	2,559,147,601	2,618,805,169	103	105	105	108
		一般	905,076,553	911,879,570	910,813,700	906,857,763	908,177,201	101	101	100	100
	非住宅用	商業地等	4,747,104,284	4,767,174,373	4,827,384,536	4,857,809,045	4,925,517,584	100	102	102	104
		小計	8,078,403,953	8,179,600,476	8,274,357,281	8,323,814,409	8,452,499,954	101	102	103	105
山林	一般	29,566,942	29,394,077	29,169,200	29,110,786	29,064,591	99	99	98	98	
	介在	27,512,468	26,291,999	24,734,809	23,026,720	21,890,782	96	90	84	80	
雑種地	1,720,198,224	1,718,674,223	1,717,358,650	1,703,352,663	1,718,172,074	100	100	99	100		
その他	5,551,070	5,363,699	5,211,252	4,694,520	4,572,769	97	94	85	82		
合計	10,141,734,180	10,225,559,039	10,308,110,949	10,332,123,479	10,465,100,877	101	102	102	103		

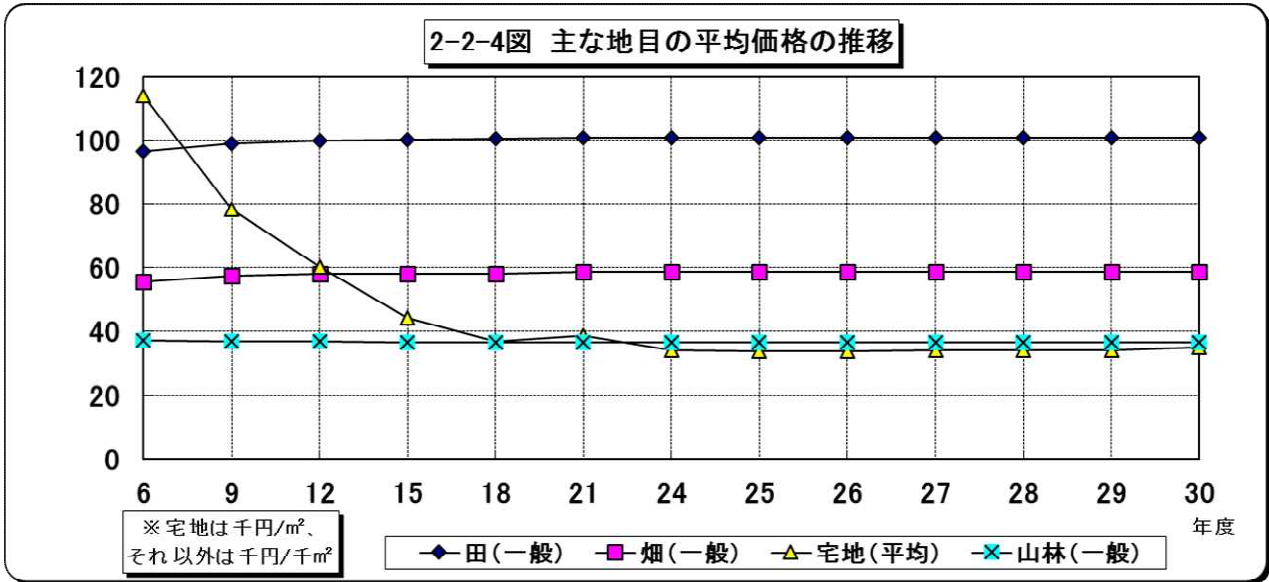
(注) 法定免税点以上のもの

ウ 平均価格

地目別平均価格の状況は、2-2-4図、2-2-4表のとおりである。

宅地価格については、平成6年度から地価公示価格の7割を目途として評定することとされたため、同年度の宅地の平均価格は高くなっている。平成6年度以降は、地価の下落により、程度の差はあるが宅地の平均価格は概ね下落傾向であった。平成30年度の価格は評価替えもあり上昇している。

なお、土地の評価額は原則として3年間据え置くこととされているが、平成30年度は評価替え年度であった。前掲のとおり、宅地の平均価格は上昇したが、田・畑・山林の平均価格は減少している。



2-2-4表 地目別平均価格の推移

区分	平均価格(一般田・勧告遊休田・一般畑・勧告遊休畑・一般山林:円/千m ² , その他:円/m ²)										対比(%)								
	6年度	9年度	12年度	15年度	18年度	21年度	24年度	27年度	30年度	9/6	12/9	15/12	18/15	21/18	24/21	27/24	30/27		
田	一般	96,384	99,145	99,836	100,306	100,498	100,725	100,861	100,864	100,928	103	101	100	100	100	100	100	100	
	勧告遊休									194,716									
	介在・市街化	74,199	48,345	32,065	17,715	12,841	13,933	11,193	10,447	10,253	65	66	55	72	109	80	93	98	
畑	一般	55,645	57,508	57,966	57,963	57,977	58,700	58,685	58,698	58,711	103	101	100	100	101	100	100	100	
	勧告遊休									96,573									
	介在・市街化	117,657	84,192	61,499	43,410	35,217	35,859	30,566	29,314	29,297	72	73	71	81	102	85	96	100	
宅地	住宅用	小規模	143,160	100,526	79,101	59,784	51,424	54,320	47,719	47,384	48,101	70	79	76	86	106	88	99	102
		一般	57,894	43,749	33,681	23,658	18,546	18,382	16,367	15,898	15,777	76	77	70	78	99	89	97	99
	非住宅用	個人	111,892																
		法人	125,771	77,022	56,457	39,712	31,120	33,115	29,042	29,504	30,881		73	70	78	106	88	102	105
平均	113,975	78,345	60,163	44,157	36,633	38,633	34,092	34,107	34,970	69	77	73	83	105	88	100	103		
山林	一般	37,045	36,909	36,688	36,543	36,449	36,378	36,364	36,309	36,293	100	99	100	100	100	100	100	100	
	介在	14,329	10,980	8,357	6,157	6,383	6,425	6,101	5,432	5,016	77	76	74	104	101	95	89	92	
雑種地	33,218	24,026	16,693	12,371	10,575	11,160	9,737	9,235	8,862	72	69	74	85	106	87	95	96		
全地目平均	23,441	16,671	13,140	9,856	8,332	9,014	8,036	8,100	8,395	71	79	75	85	108	89	101	104		

宅地の用途地区区別平均価格の推移は、2-2-5表のとおりである。

前回の評価替え年度である平成27年度は、前々回の評価替え年度に比べ、工業地区で平均価格が上昇した結果、宅地全体の平均価格が上昇に転じていた。平成30年度も商業地区、住宅地区及び工業地区の平均価格が、評価替えにより前回の評価替え及び前年度から上昇した結果、宅地全体の平均価格も上昇している。

2-2-5表 宅地の用途地区区別平均価格の推移(「概要調書」・土地[宅地に関する調])

区分		平均価格(円/㎡)							対比(%)					
		18年度	21年度	24年度	27年度	28年度	29年度	30年度	21/18	24/21	27/24	28/27	29/28	30/29
商業地区	繁華街	377,930	477,890	384,570	363,158	363,158	362,900	373,622	126	80	94	100	100	103
	高度商業地区	249,233	550,490	480,912	475,680	469,291	469,288	553,192	221	87	99	99	100	118
	普通商業地区	84,926	94,178	78,817	77,556	76,285	76,051	79,855	111	84	98	98	100	105
	計	90,160	100,745	84,131	82,259	80,746	80,479	84,726	112	84	98	98	100	105
住宅地区	併用住宅地区	62,072	65,909	57,862	58,276	58,255	58,279	60,412	106	88	101	100	100	104
	高級住宅地区	5,301	5,301	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-	-
	普通住宅地区	54,825	57,234	50,344	49,946	49,790	49,680	50,654	104	88	99	100	100	102
	計	55,738	58,324	51,298	50,980	50,839	50,746	51,858	105	88	99	100	100	102
工業地区	大工場地区	20,203	20,432	18,319	18,775	18,757	18,802	20,492	101	90	102	100	100	109
	中小工場地区	29,580	33,423	28,986	29,607	29,546	29,454	32,381	113	87	102	100	100	110
	家内工場地区	13,034	12,527	10,531	10,070	10,040	10,134	10,082	96	84	96	100	101	99
	計	22,928	24,277	21,513	22,088	22,070	22,092	24,004	106	89	103	100	100	109
村落地区	集団地区	15,201	15,310	13,659	13,479	13,387	13,348	13,304	101	89	99	99	100	100
	村落地区	8,911	8,366	7,587	7,397	7,379	7,358	7,321	94	91	98	100	100	99
	計	9,559	9,025	8,169	7,969	7,947	7,926	7,890	94	91	98	100	100	100
観光地区		90,903	93,859	90,106	90,488	91,686	92,148	92,271	103	96	100	101	101	100
農業用施設の用に供する宅地		1,412	1,264	1,220	1,113	1,112	1,114	1,155	90	97	91	100	100	104
生産緑地地区内の宅地		1,704	1,895	2,043	1,781	1,694	1,694	1,748	111	108	87	95	100	103
合計		37,038	39,086	34,532	34,552	34,522	34,503	35,431	106	88	100	100	100	103

(注) 法定免税点以上のもの

- ・「農業用施設の用に供する宅地」については、固定資産評価基準第1章第3節四に基づき農地+造成費として評価されたもの
- ・「生産緑地地区内の宅地」については、固定資産評価基準第1章第3節五に基づき農地等+造成費として評価されたもの

(3) 家屋

ア 決定価格

家屋の決定価格(法定免税点以上のもの)の推移は、2-2-6(1)～(3)図及び2-2-6表のとおりである。

(ア) 家屋全体

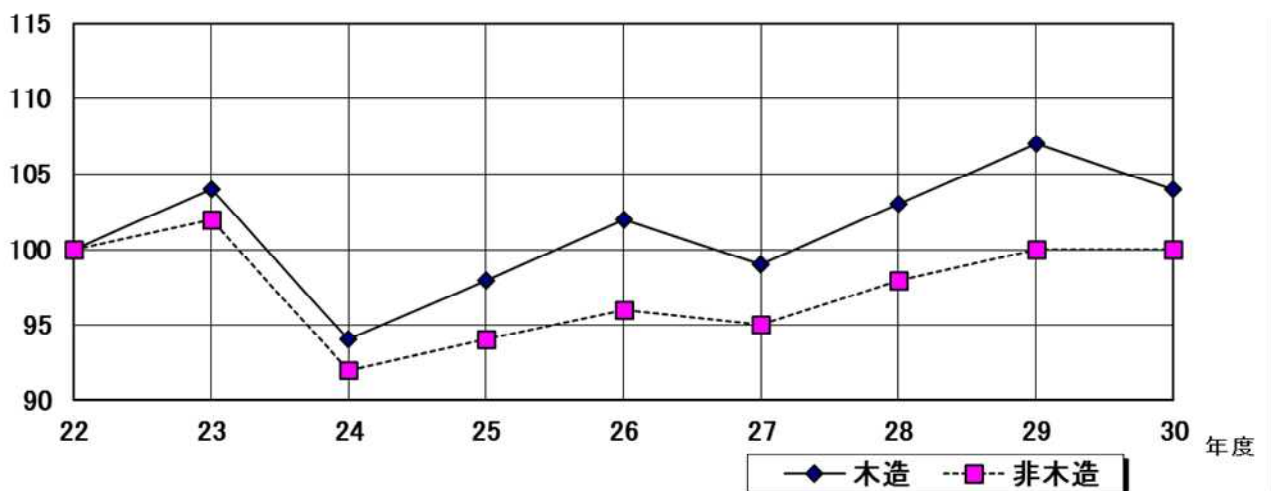
平成30年度の、木造家屋と非木造家屋をあわせた家屋全体の決定価格は、13兆722億8千9百万円となった。前年度(13兆2,168億7千6百万円)と比較して1,445億8千7百万円の減となり、前年比98.9%であった。

(イ) 木造家屋

平成30年度の決定価格は、4兆2,949億5千5百万円であり、前年度(4兆4,197億8千1百万円)と比較して1,248億2千6百万円の減となった。前年比は97.2%である。

用途別にみると専用住宅が3兆7,618億7千万円で全体の87.6%と大部分を占めており、以下共同住宅等が2,980億5千6百万円(6.9%)、併用住宅が1,194億9百万円(2.8%)、事務所・銀行・店舗が515億1千4百万円(1.2%)となっている。

2-2-6(1)図 家屋の決定価格の推移(平成22年度を100とした場合の指数)



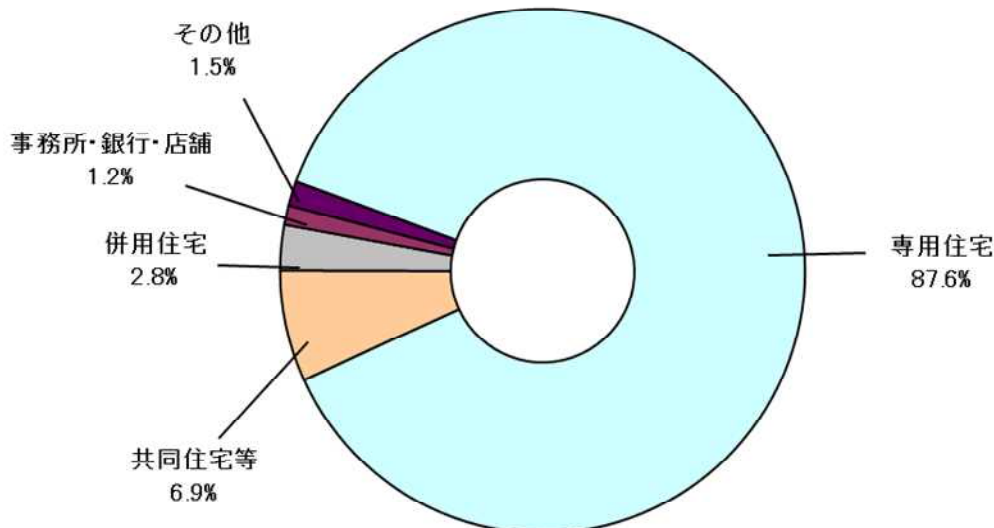
(ウ) 非木造家屋

平成30年度の決定価格は、8兆7,773億3千4百万円であり、前年度(8兆7,970億9千6百万円)と比較して197億6千2百万円の減となった。前年比99.8%である。

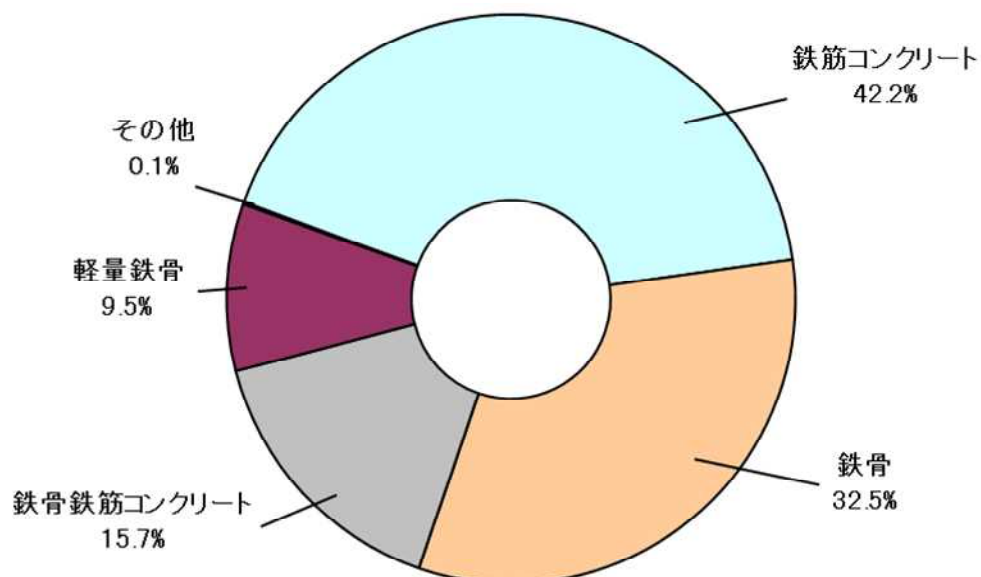
用途別にみると、住宅・アパートが4兆6,645億6百万円で全体の53.1%、事務所・店舗・百貨店が1兆9,772億4千8百万円で全体の22.5%を占めている。

構造別にみると、鉄筋コンクリート造が3兆7,042億8千1百万円で全体の42.2%、鉄骨造が2兆8,513億1千8百万円で32.5%、鉄骨鉄筋コンクリート造が1兆3,776億8千2百万円で全体の15.7%を占めている。

2-2-6(2)図 平成30年度木造家屋の用途区分別構成割合



2-2-6(3)図 平成30年度非木造家屋の構造別構成割合



2-2-6表 家屋の構造別決定価格の推移(「概要調書」・家屋第24表, 第25表, 第26表, 第30表)

区 分		決 定					
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
木 造	専 用 住 宅	3,615,972,064	3,756,195,489	3,413,155,869	3,553,016,893	3,692,696,758	
	共 同 住 宅 等	235,370,403	247,024,253	222,679,852	235,696,133	249,569,153	
	併 用 住 宅	140,975,824	141,722,694	127,649,987	128,382,779	129,310,016	
	農 家 住 宅	11,507,119	11,477,776	11,154,414	11,077,188	10,991,965	
	事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	50,435,246	51,726,150	46,878,213	48,694,564	50,512,974	
	工 場 ・ 倉 庫	12,360,542	12,634,944	11,985,841	12,386,273	12,677,367	
	そ の 他	53,832,856	55,138,565	49,935,187	51,308,298	52,214,249	
合 計		4,120,454,054	4,275,919,871	3,883,439,363	4,040,562,128	4,197,972,482	
非 木 造	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	1,621,413,580	1,596,223,057	1,448,811,587	1,449,915,461	1,452,430,333	
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	3,578,301,520	3,626,331,440	3,340,529,240	3,398,405,099	3,475,102,570	
	鉄 骨 造	2,819,570,076	2,897,785,979	2,587,794,238	2,635,051,481	2,707,271,150	
	軽 量 鉄 骨 造	749,375,854	789,099,391	702,794,505	741,980,756	782,965,330	
	そ の 他	10,814,931	10,825,847	9,333,681	9,719,218	9,634,133	
	合 計		8,779,475,961	8,920,265,714	8,089,263,251	8,235,072,015	8,427,403,516
	事 務 所 ・ 店 舗 ・ 百 貨 店	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	545,061,186	523,100,677	472,345,344	469,378,985	471,364,463
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	442,428,181	442,821,292	406,000,068	402,740,026	406,428,175
		鉄 骨 造	1,135,522,767	1,180,848,728	1,062,694,698	1,078,469,938	1,118,696,837
		軽 量 鉄 骨 造	24,156,388	24,985,114	22,889,722	24,799,632	26,627,914
		そ の 他	787,436	774,624	617,675	605,723	580,535
小 計		2,147,955,958	2,172,530,435	1,964,547,507	1,975,994,304	2,023,697,924	
住 宅 ・ ア パ ー ト	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	670,102,431	668,408,270	612,336,578	614,817,273	615,627,455	
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	2,637,008,710	2,680,899,459	2,487,003,983	2,534,276,872	2,590,400,068	
	鉄 骨 造	418,411,692	428,936,907	385,743,930	393,348,352	403,448,320	
	軽 量 鉄 骨 造	691,879,933	729,834,735	649,220,554	685,279,712	722,941,880	
	そ の 他	4,681,098	4,725,251	4,175,705	3,075,061	3,043,138	
小 計		4,422,083,864	4,512,804,622	4,138,480,750	4,230,797,270	4,335,460,861	

(注) 法定免税点以上のもの

(注) 木造・農家住宅については、27年度評価替えの木造家屋区分変更により、専用住宅へ統合されました。

(単位:千円、%)

価 格				前年度対比							
27年度	28年度	29年度	30年度	23/22	24/23	25/24	26/25	27/26	28/27	29/28	30/29
3,588,633,503	3,735,989,234	3,884,089,745	3,761,869,662	104	91	104	104	97	104	104	97
247,609,623	270,037,131	291,651,870	298,056,277	105	90	106	106	99	109	108	102
123,433,088	124,023,049	125,087,615	119,408,579	101	90	101	101	95	100	101	95
-	-	-	-	100	97	99	99	-	-	-	-
48,370,911	50,549,099	52,615,525	51,513,728	103	91	104	104	96	105	104	98
12,728,997	13,147,021	13,501,349	13,017,903	102	95	103	102	100	103	103	96
50,145,855	51,745,893	52,834,543	51,089,299	102	91	103	102	96	103	102	97
4,070,921,977	4,245,491,427	4,419,780,647	4,294,955,448	104	91	104	104	97	104	104	97
1,417,232,180	1,432,149,771	1,406,303,266	1,377,681,925	98	91	100	100	98	101	98	98
3,507,032,136	3,588,125,543	3,668,537,450	3,704,281,218	101	92	102	102	101	102	102	101
2,678,095,224	2,746,030,157	2,864,593,514	2,851,318,065	103	89	102	103	99	103	104	100
761,723,219	806,466,731	848,620,109	835,363,628	105	89	106	106	97	106	105	98
9,102,131	9,124,366	9,041,294	8,688,916	100	86	104	99	94	100	99	96
8,373,184,890	8,581,896,568	8,797,095,633	8,777,333,752	102	91	102	102	99	102	103	100
453,196,306	457,018,824	431,145,227	422,124,919	96	90	99	100	96	101	94	98
391,864,010	389,038,870	387,859,575	379,880,248	100	92	99	101	96	99	100	98
1,113,795,519	1,089,457,784	1,144,891,544	1,144,282,699	104	90	101	104	100	98	105	100
26,385,186	28,488,814	29,979,619	30,520,015	103	92	108	107	99	108	105	102
540,867	523,018	468,704	440,228	98	80	98	96	93	97	90	94
1,985,781,888	1,964,527,310	1,994,344,669	1,977,248,109	101	90	101	102	98	99	102	99
612,181,242	632,111,679	632,328,197	627,974,994	100	92	100	100	99	103	100	99
2,631,427,913	2,697,728,810	2,747,669,625	2,779,396,694	102	93	102	102	102	103	102	101
402,469,978	464,076,577	478,908,295	482,942,629	103	90	102	103	100	115	103	101
703,644,574	745,026,155	784,300,163	771,451,741	105	89	106	105	97	106	105	98
2,861,251	2,848,454	2,845,539	2,739,564	101	88	74	99	94	100	100	96
4,352,584,958	4,541,791,675	4,646,051,819	4,664,505,622	102	92	102	102	100	104	102	100

イ 平均価格

家屋の平均価格の推移は、2-2-7(1)、(2)図及び2-2-7表のとおりである。

(ア) 木造家屋

平成30年度の床面積1㎡あたりの平均価格は24,168円であり、前年度(25,110円)と比較して942円減少した。前年比96.2%である。

用途別にみると、共同住宅等が28,292円で最も高く、次いで専用住宅25,873円、事務所・銀行・店舗20,927円、併用住宅14,759円の順となっている。

うち新・増築分についてみると、30年度の平均価格は73,761円であり、前年度(69,321円)と比較して4,440円増加した。前年比106.4%である。

新・増築分の平均価格を用途別にみると、共同住宅等77,012円(前年度72,135円)で最も高く、以下、専用住宅74,225円(同69,796円)、併用住宅69,010円(同64,153円)、事務所・銀行・店舗54,786円(同52,366円)となっている。

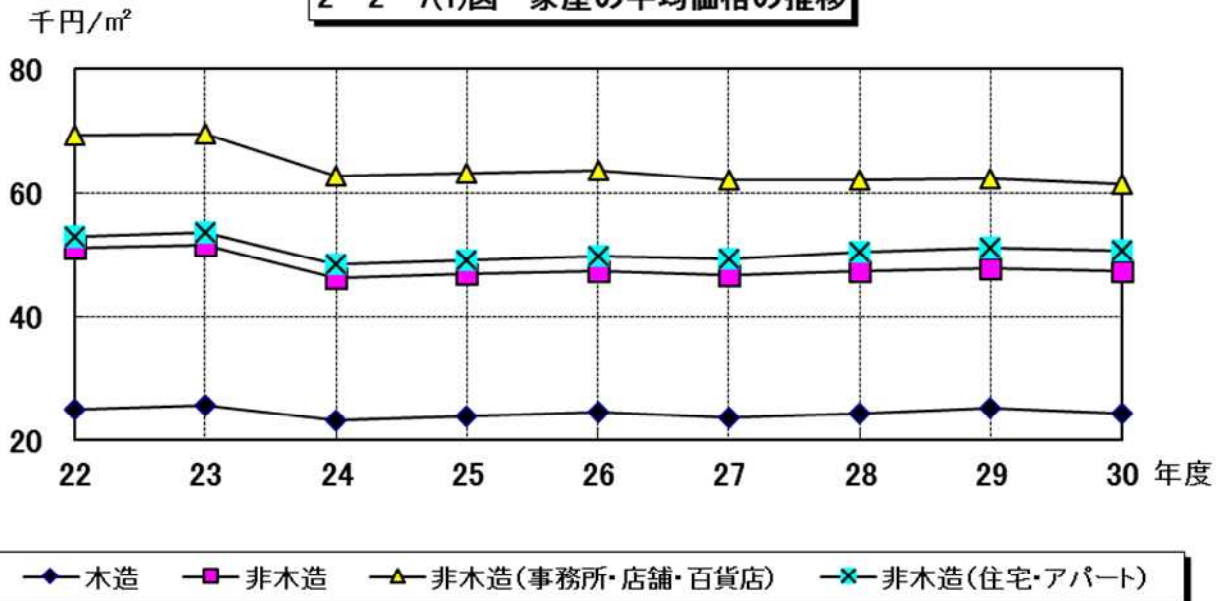
(イ) 非木造家屋

平成30年度の床面積1㎡あたりの平均価格は47,313円であり、前年度(47,915円)と比較して602円減少した。前年比98.7%である。

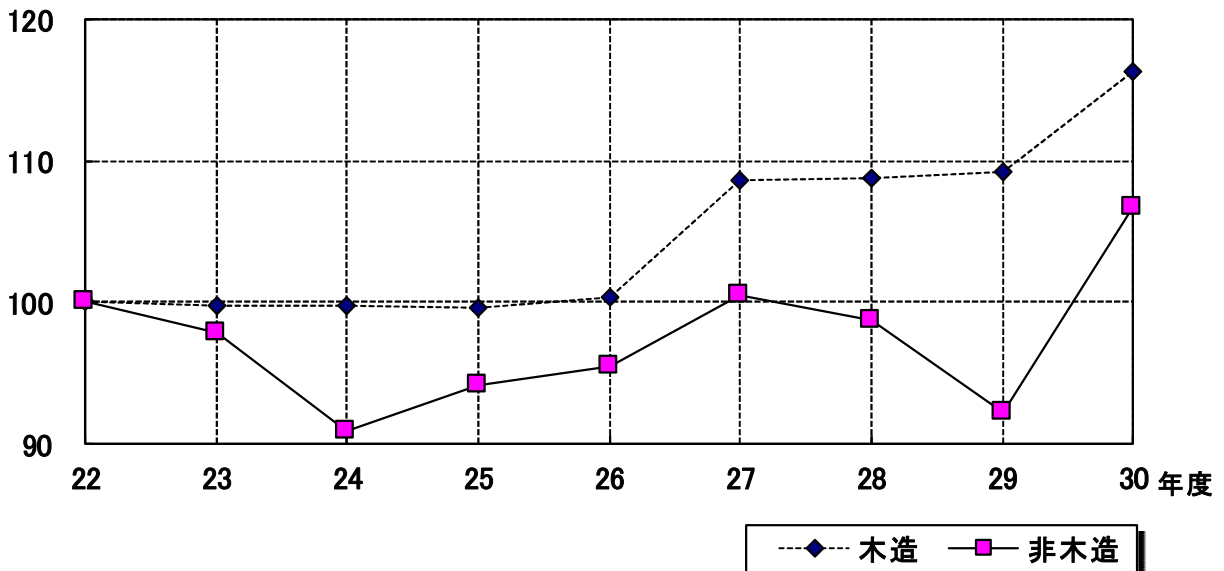
用途別でみると、事務所・店舗・百貨店が61,403円、住宅・アパートが50,787円となっている。構造別にみると、鉄骨鉄筋コンクリート造が66,652円で最も高く、次いで鉄筋コンクリート造60,660円、鉄骨造38,989円、軽量鉄骨造27,794円の順となっている。

うち新・増築分についてみると、30年度の平均価格は88,855円であり、前年度(76,880円)と比較して11,975円増加した。前年比115.6%である。新・増築分の平均価格を用途別にみると、事務所・店舗・百貨店が85,461円(同68,887円)、住宅・アパートが95,817円(同89,423円)となっている。

2-2-7(1)図 家屋の平均価格の推移



2-2-7(2)図 新・増築分家屋の平均価格の推移
(平成22年度を100とした場合の数値)



2-2-7表 家屋の平均価格の推移(「概要調書」・家屋第24表, 第25表, 第26表, 第30表, 第31表, 第32表)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
木 造	専 用 住 宅	27,723	28,435	25,556	26,297	27,031	25,479	26,245	26,996	25,873	
	共 同 住 宅 等	25,716	26,648	23,747	24,802	25,893	25,322	26,876	28,416	28,292	
	併 用 住 宅	16,209	16,436	14,949	15,171	15,426	14,806	15,036	15,303	14,759	
	農 家 住 宅	4,516	4,526	4,485	4,492	4,498	0	0	0	0	
	事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	21,382	21,857	19,767	20,415	21,068	20,233	20,972	21,647	20,927	
	工 場 ・ 倉 庫	5,485	5,633	4,993	5,155	5,315	5,285	5,438	5,610	5,422	
	そ の 他	5,803	5,947	5,554	5,712	5,837	5,636	5,822	5,963	5,789	
合 計		25,015	25,695	23,154	23,864	24,578	23,578	24,349	25,110	24,168	
非 木 造	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	76,331	75,872	68,839	69,097	69,233	67,855	68,291	67,523	66,652	
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	63,044	63,563	58,229	58,797	59,530	59,428	60,087	60,702	60,660	
	鉄 骨 造	42,357	43,060	38,176	38,624	39,269	38,268	38,796	39,735	38,989	
	軽 量 鉄 骨 造	28,256	29,258	25,646	26,648	27,622	26,506	27,614	28,628	27,794	
	そ の 他	15,804	15,960	14,212	15,325	15,393	14,798	14,899	15,045	14,621	
	合 計		51,111	51,552	46,420	46,928	47,540	46,717	47,339	47,915	47,313
木 造	事 務 所 ・ 店 舗 ・ 百 貨 店	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	98,386	96,900	88,078	88,911	88,868	86,758	87,898	85,653	84,575
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	69,944	70,412	64,583	65,103	65,562	64,466	64,764	64,976	64,252	
	鉄 骨 造	63,437	64,408	57,444	57,827	58,492	57,010	56,517	57,831	57,094	
	軽 量 鉄 骨 造	22,230	22,984	20,743	22,091	23,135	22,647	24,049	25,057	24,970	
	そ の 他	16,613	16,660	14,642	14,836	14,405	13,806	14,032	13,960	13,332	
	小 計		69,514	69,733	62,776	63,174	63,598	61,971	61,963	62,265	61,403
木 造	住 宅 ・ ア パ ー ト	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	64,926	65,075	59,730	59,874	59,896	59,723	60,244	60,248	60,099
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	61,573	62,185	57,158	57,731	58,451	58,775	59,419	59,994	60,217	
	鉄 骨 造	47,891	48,515	43,075	43,674	44,440	43,526	46,594	47,431	46,870	
	軽 量 鉄 骨 造	32,520	33,579	29,257	30,291	31,327	29,948	31,102	32,181	31,159	
	そ の 他	21,340	21,641	19,392	16,397	16,508	15,824	15,862	15,984	15,527	
	小 計		53,035	53,611	48,617	49,204	49,870	49,492	50,471	51,089	50,787

(注) 法定免税点以上のもの

(注) 木造・農家住宅については、27年度評価替えの木造家屋区分変更により、専用住宅へ統合されました。

(単位:円、%)

前年度対比								うち新增分								
23/22	24/23	25/24	26/25	27/26	28/27	29/28	30/29	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
103	90	103	103	94	103	103	96	64,721	64,551	64,103	64,345	64,437	69,554	69,558	69,796	74,225
104	89	104	104	98	106	106	100	61,490	60,149	61,799	61,764	61,736	71,280	72,605	72,135	77,012
101	91	101	102	96	102	102	96	58,085	58,221	56,632	59,127	58,907	64,899	64,302	64,153	69,010
100	99	100	100	-	-	-	-	0	61,875	44,743	26,738	0	0	0	0	0
102	90	103	103	96	104	103	97	49,766	51,152	54,026	52,260	53,001	53,968	52,714	52,366	54,786
103	89	103	103	99	103	103	97	23,311	24,048	27,509	26,463	28,775	30,190	28,813	31,176	32,244
102	93	103	102	97	103	102	97	33,978	31,853	38,326	31,283	40,381	44,534	43,162	43,229	47,283
103	90	103	103	96	103	103	96	63,445	63,293	63,320	63,180	63,621	68,940	68,971	69,321	73,761
99	91	100	100	98	101	99	99	71,588	149,385	70,069	100,416	112,152	172,302	94,761	58,106	0
101	92	101	101	100	101	101	100	99,141	99,248	92,260	90,250	93,532	92,539	94,090	95,275	106,959
102	89	101	102	97	101	102	98	73,338	72,925	67,099	71,804	69,785	79,013	74,007	66,646	80,147
104	88	104	104	96	104	104	97	72,677	72,110	69,840	68,481	69,329	76,318	76,313	76,649	83,214
101	89	108	100	96	101	101	97	62,960	67,303	60,011	112,376	47,911	51,239	43,160	45,709	58,181
101	90	101	101	98	101	101	99	83,324	81,474	75,730	78,454	79,552	83,709	82,294	76,880	88,855
98	91	101	100	98	101	97	99	92,175	86,686	142,839	106,072	145,758	172,302	106,120	89,377	0
101	92	101	101	98	100	100	99	101,634	12,844	114,217	122,590	115,724	113,612	110,096	121,758	117,864
102	89	101	101	97	99	102	99	83,133	78,477	78,937	82,802	84,570	73,272	86,400	67,624	88,263
103	90	106	105	98	106	104	100	57,639	58,583	59,227	58,792	57,976	58,195	59,793	58,776	63,549
100	88	101	97	96	102	99	96	107,348	0	108,600	0	0	0	0	48,383	0
100	90	101	101	97	100	100	99	84,044	80,957	83,040	82,079	87,264	73,766	88,594	68,887	85,461
100	92	100	100	100	101	100	100	107,992	0	85,443	92,141	74,723	0	136,114	0	0
101	92	101	101	101	101	101	100	100,319	101,340	91,219	94,478	96,116	97,265	97,658	100,794	105,931
101	89	101	102	98	107	102	99	83,617	77,811	82,415	85,227	76,345	86,157	81,796	85,241	92,708
103	87	104	103	96	104	103	97	74,967	74,087	71,509	70,920	71,459	79,310	79,628	79,882	87,037
101	90	85	101	96	100	101	97	71,385	73,467	71,521	55,865	52,619	60,903	45,448	67,831	76,104
101	91	101	101	99	102	101	99	91,279	86,275	81,515	83,605	84,385	89,131	89,039	89,423	95,817

(4) 償却資産

償却資産の課税標準額の推移は、2-2-8表及び2-2-8図のとおりである。

平成30年度の構成比を見ると、市町村長決定分と総務大臣配分分で全体の97.9%を占めている。

また、30年度の伸び率は、22年度と比べ知事配分分が1.20倍、市町村長決定分が1.11倍と増加、総務大臣配分分は0.95倍とマイナスになっている。

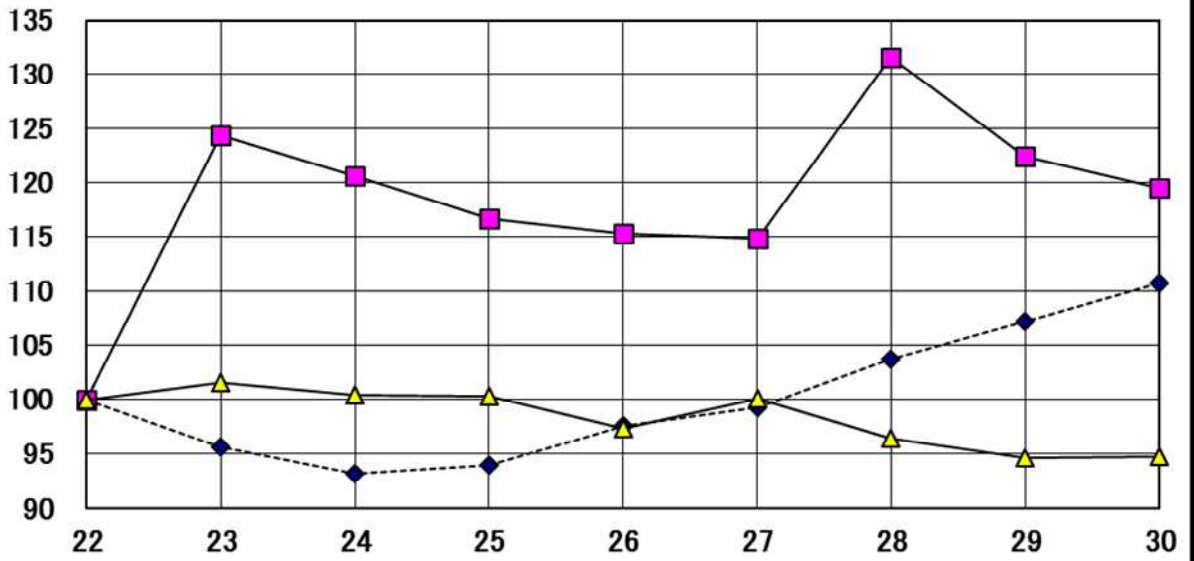
2-2-8表 償却資産の課税標準額の推移(「概要調書」・償却資産第70表)

(単位:千円)

区分	市町村長が価格を決定したもの	法第389条によるもの	うち知事配分にかかるもの	うち総務大臣配分にかかるもの	法第743条第1項にかかるもの	合計	
課税標準額	22年度	3,743,630,674 (67.5)	1,801,679,949 (32.5)	104,451,390 (1.9)	1,697,228,559 (30.6)	0 (0.0)	5,545,310,623 (100.0)
	23年度	3,583,487,073 (65.9)	1,854,194,143 (34.1)	129,890,324 (2.4)	1,724,303,819 (31.7)	0 (0.0)	5,437,681,216 (100.0)
	24年度	3,487,952,637 (65.6)	1,829,614,033 (34.4)	126,097,920 (2.4)	1,703,516,113 (32.0)	0 (0.0)	5,317,566,670 (100.0)
	25年度	3,520,369,132 (65.9)	1,823,719,581 (34.1)	121,931,934 (2.3)	1,701,787,647 (31.8)	0 (0.0)	5,344,088,713 (100.0)
	26年度	3,655,237,110 (67.3)	1,772,982,692 (32.7)	120,477,500 (2.2)	1,652,505,192 (30.4)	0 (0.0)	5,428,219,802 (100.0)
	27年度	3,716,706,707 (67.1)	1,819,640,717 (32.9)	119,995,839 (2.2)	1,699,644,878 (30.7)	0 (0.0)	5,536,347,424 (100.0)
	28年度	3,881,644,421 (68.6)	1,775,306,558 (31.4)	137,337,609 (2.4)	1,637,968,949 (29.0)	0 (0.0)	5,656,950,979 (100.0)
	29年度	4,013,621,670 (69.8)	1,733,793,081 (30.2)	127,990,247 (2.2)	1,605,802,834 (27.9)	0 (0.0)	5,747,414,751 (100.0)
	30年度	4,147,342,312 (70.5)	1,733,327,273 (29.5)	124,855,056 (2.1)	1,608,472,217 (27.4)	0 (0.0)	5,880,669,585 (100.0)
指数 (22 年度 = 100)	23年度	96	103	124	102	0	98
	24年度	93	102	121	100	0	96
	25年度	94	101	117	100	0	96
	26年度	98	98	115	97	0	98
	27年度	99	101	115	100	0	100
	28年度	104	99	132	97	0	102
	29年度	107	96	123	95	0	104
	30年度	111	96	120	95	0	106

(注)課税標準額の()書きは構成比(%)を示す(構成比の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない)。

2-2-8図 償却資産の課税標準額の推移



平成22年度を100とした場合の指数

---◆--- 市長決定分 —■— 知事配分分
 —▲— 総務大臣配分分